

レース報告書

2012年 JAF 地方選手権 F4 東日本シリーズ第1戦

予選2位 決勝1位

参加台数 17台

開催日：3月25日



レーシングドライバー武平良介

スポンサー様

ウェブ・アクア
Web Aqua

<http://www.rakuten.co.jp/webaqua/>

ウェブ・アクア (webaqua) の品揃えの中心は、「より美しく・より健康でありたい貴女や、トップアスリートの貴方をサポート」をコンセプトに



ORIHIRO

2012年 JAF 地方選手権 F4 東日本シリーズ第1戦 レース報告書

開催日・・・3月25日

場所・・・ツインリンクもてぎ フルコース

天気・・・晴れ

路面コンディション・・・ドライ

公式予選・・・2位

Sunday

順位・・・**2位**

自己ベスト・・・1分53秒208

ギャップ (1位とのタイム差)

0.159秒

11時15分から20分間で行われた公式予選。東西通してドライでは初のダンロップタイヤでの予選となった。昨年までとの違いは顕著に出た。予選が始まり数周は全車が1分55秒台をも下回るほどのタイム。しかし、周回を重ねるごとに徐々にタイムが土がっていき、中盤に7号車が1分53秒0というタイムを記録し、私が0.2秒差でそれに続く2番手。その後もタイヤのグリップは継続し、タイムは出せるもののヘアピンコーナーの立ち上がりでイエローフラッグ。イエローが解除された最終ラップに私は最終セクターまで全体ベストで走るも、90度コーナー先で前方の車両との差が急に詰まり自己ベストすら更新できず2位に終わった。

決勝・・・1位

Sunday

順位・・・**1位**

自己ベスト・・・1分53秒329

ギャップ (2位との合計タイム差)

0.331秒

12周で争われる決勝レース。運命のスタート、落ちついてスタートに成功した私はトップの7号車の背後につきチャンスを伺うものの、並ぶまでには行かずお互いに牽制しながら1・2コーナーをクリア。1周目の3コーナーでも7号車の真後ろにつきチャンスを伺っていると、その7号車が進入のブレーキングで僅かにタイヤをロックさせた。すかさずインに飛び込み、3コーナー私が先頭に踊り出た。そのままオープニングラップを制し、7号車と共に後続車を引き離し2台の一騎打ちとなった。前半セクターでは差が広がり、後半セクターでは差が詰まり、ワンミスが命取りのその差0.3秒以内の超接近戦が続く。私が1周1周着実に自己ベストを更新し続けた結果、最終ラップには差は0.3秒ほどに広がり、抜かれない距離まで差を広げること成功。優勝目前で残すは90度コーナーと最終のビクトリーコーナーのみというところで、90度コーナーで他の車両がストップし、レースは赤旗中断。1周目の3コーナーでトップに立つと、その後は1度も前を譲ることなく優勝。決勝のファステストラップも獲得した。

まとめ

この度のレースでは、強さと自信を手に入れることができました。レース開催前からスタート直前まで、本当にたくさんの方々からのご支援・ご声援があったからこそ、気持ちを強く持ち全周回をミスなく走行できたと感じております。本当に日々の皆様のご支援に感謝しております。次回までに後半セクターを重点的に修正していきます。今後とも応援よろしくお願い致します。